

# 広島県 高齢者虐待対応研修

2021  
年度

高齢者虐待防止法に基づき、市町・地域包括支援センターは第一線で高齢者虐待対応を行っていますが、その対応は困難を極めることが多く、更に職員が交代するなか手探り状態で多くの不安を感じている現状があります。

本研修は高齢者虐待防止法に基づく虐待対応機関、協力機関現任者が高齢者虐待対応にあたる上で専門的視点及び技術を習得し、実践力の向上を図ることを目的として開催します。

本年度も日本社会福祉士会が開発した虐待対応帳票を参考にしながら、独自に開発された広島市の帳票を演習用帳票として活用した研修をオンラインにて行います。

※福山市での「福山市高齢者虐待対応研修」は開催予定ですが、日程がまだ決まっていません。

1. 日 時：1日目 令和3年9月14日（火） 10：00～17：00  
2日目 令和3年9月15日（水） 10：00～17：00
2. 開催方法：Web 会議ツール「Zoom（ズーム）」を使用するオンライン  
※グループワークを予定していますので、一人一台の端末の用意をお願いします。
3. 会 場：各受講者の職場等の会議室等  
※会場は各受講者で次の点に留意していただいたうえで、確保・準備等をお願いします。
  - ・新型コロナウイルス感染防止に配慮したうえで職員が受講できる。
  - ・安定したオンラインネットワーク環境がある。
4. 研修対象 ① 地域包括支援センター現任者 ② 行政担当部署職員
5. 定 員：60名
6. 受講費：8,000円（講義及び演習資料代込）  
（2日間一人あたり）
7. 申込期限：令和3年9月3日（金）

主催：公益社団法人 広島県社会福祉士会  
（地域包括ケア推進委員会）



## 8. 申込方法・申込先

- 市町と広島県社会福祉士会との間に締結されている契約（広島市）に基づき受講する場合、地域包括支援センター担当課が受講希望者を取りまとめ、別添「受講申込書」により申し込みください。
- 個別の申し込みについては、URL 又は QR コードより Google フォームにてお申し込みください。

<https://forms.gle/uBP5UgF46yrSnhSm9>



## 9. 受講者の決定と通知

- 申込確認後、受講通知（受講票）もしくは受講不可通知を送付します。
- 受講通知受取後、1 週間以内に受講料を原則として下記のとおり指定口座へお振込みください。ただし、市町と広島県社会福祉士会との間に締結される契約（広島市）に基づき受講する場合の受講料の振込みは、当該契約の規定に基づいてお支払い頂きます。

郵便振替口座：01370-3-4004  
口座名義：公益社団法人 広島県社会福祉士会  
振込金額：受講料 8,000 円（一人あたり）  
その他：通信欄に「高齢者虐待対応研修」とご記入下さい。

**【他銀行から振込：一三九（イチサンキユウ）店 （139） 当座 0004004】**

- ※ 「振込人住所氏名」は必ず参加されるご本人の氏名をご記入ください。
- ※ 振込手数料は各自でのご負担となります。
- ※ いったん納入された受講料は、主催者の責任による場合以外は返金いたしません。

## 10. 留意事項

- 受講申込書に記載された個人情報、受講票の送付、研修受付、受講者名簿、その他研修の実施上必要な範囲に限って使用することとします。
- 本研修の参加には、PC 等の機器と、インターネットに接続できる環境が必要です。また、受講確認のため、カメラ機能は必須とします。
- インターネット環境も各自で準備ください。通信料等は各自の負担になります。なお、使用する機材や契約等により、通信料が高額になる場合も想定されますので、予めご確認ください。
- 本研修では、Zoom ミーティングを使用しますので、事前に Zoom アプリをダウンロードしてください。Zoom アプリをダウンロードしたら、接続テストを行うことを推奨します。

研修プログラム（予定）		
1 日 目	科目1 高齢者虐待防止法と市町村の責務 〔講義〕（90分） 講師：弁護士	高齢者虐待防止法の内容と法に定められている市町村の責務を理解する
	科目2 権利擁護と高齢者虐待対応 〔講義〕（60分） 講師：委員 吉屋もと子	虐待対応における権利擁護の視点を理解する。虐待対応の基本的な流れを理解し、虐待対応ソーシャルワークモデルの視点とポイントを理解する。
	科目3 初動期段階 〔講義・演習〕（180分） 講師（講義）：委員 茨木 孝幸 講師（演習）：委員 黒木 勇治	通報受理、事実確認、緊急性判断等初動期の対応ポイントを理解する。 相談受付から、情報共有、事実確認、アセスメント、コアメンバー会議を体感する。
2 日 目	科目4 対応段階 〔講義・演習〕（180分） 講師：委員 榎山 亮	虐待の背景・要因をアセスメントし、対応計画作成のポイントを理解する。アセスメント、対応会議録や計画書作成を体感する。
	科目5 評価と終結 〔講義・演習〕（130分） 講師（講義）：委員 岡前 敦代 講師（演習）：委員 佐々木静香	対応計画の評価と虐待対応機関としての支援の終結について理解する。評価を体感する。
	科目6 全体のまとめ・ふりかえり 〔講義・個人ワーク等〕（50分） 講師：委員 黒木 勇治	全体の流れを再確認し、研修全体をふりかえる。

### ☆ 参考図書【必携】

本研修では、次の書籍を参考図書として使用しますので、いずれか片方を研修当日には持参ください。

◇『市町村・地域包括支援センター・都道府県のための養護者による高齢者虐待対応の手引き』

編集 社団法人日本社会福祉士会 中央法規出版 定価 2600円（税別）

◇平成22年度老人保健健康増進等事業 報告書

『市町村・地域包括支援センター・都道府県のための養護者による高齢者虐待対応の手引き』

平成23年3月 社団法人 日本社会福祉士会

（日本社会福祉士会 2010年度補助金事業のページからダウンロードすることもできます。）

〈 申込み・問合せ先 〉

公益社団法人 広島県社会福祉士会 事務局 （担当：竹本）

〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2 広島県社会福祉会館内

(TEL) 082-254-3019

(FAX) 082-254-3018

(メール) kensyu@htc.or.jp

(HP) <http://hacsw.jp>